

1 学校教育目標
高い知性と豊かな人間性、逞しい心身を培い、高い使命感をもって社会の発展に貢献する人材を育成する。

2 学校経営ビジョン
(1) 「近き者は説き遠き者は来る」を基礎に据え生徒を大切にしていねいに育てる。 (2) 生徒を信頼しその潜在的な力を十分に引き出し有為な人材を育成する。 (3) 中高一貫教育の趣旨を踏まえ、地域の要請に応える学校づくりを行う。 (4) 関谷精神(忘己利他)に学び、社会奉仕と利他の精神を持つ生徒を育成する。 ※関谷先生一体操部の創設者、文部大臣表彰受賞

3 本年度の重点目標	4 前年度の成果と課題
① 基礎学力の向上 ② 生徒指導の徹底 ③ 進路指導の充実 ④ 環境美化の推進 ⑤ 読書指導の推進 ⑥ 保護者、地域社会との連携 ⑦ 教職員の研修強化	前年度の重点目標は概ね達成された。なかでも「保護者への授業公開と情報提供」、「読書活動の充実」、「中高接続」に関しては前年度以上に成果が上がったと評価できる。しかしながら、「家庭学習の習慣化」については、家庭学習の時間に関する調査は行ったが、例年からの向上はあまり見られなかった。

5 総括表				
① 基礎学力の向上				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
学校運営	○学校経営方針	中高一貫教育校としての中・長期ビジョンの周知	・中高6年間の中・長期ビジョンについて中学校・高校の職員が共有できるようにする。	・本年度中にこれまでの中高一貫教育の成果と課題を検証し、香楠中学校・鳥栖高校のグランドデザインを作成する。
	○教職員の資質向上	教科指導力の向上と中高6年間を見通した指導方法の工夫	・中高合同の研究授業を各学期1回以上実施する。	・研究授業後の合評会では、中高の学習指導の連携についても協議する。
教育活動	●学力向上	授業の充実	・「わかる授業」をめざし、生徒の授業満足度を80%以上とする。	・学期ごとに授業満足度調査を実施し、授業の工夫・改善の参考とする。
		家庭学習の習慣化	・生徒の家庭学習の時間を1日平均2時間以上にする。	・定期的に学習時間調査を実施し、生徒の学習状況を把握し、家庭学習の方法か内容についてモデルを提示するなどして指導する。
	●心の教育	読書活動の充実	・「朝の10分間読書」を実施し、生徒の豊かな感性と創造力を育む。	・「朝の10分間読書」を契機に、図書館利用を一層、促していく。
特定課題	○中高接続	中高の授業連携	・高校教員による中学での授業やガイダンスの機会を増やす。	・中学3年生に計画、継続的に鳥栖高校ガイダンスを通じて、学習、進路面での指導を行う。
		中学3年生の中だるみの防止	・中学3年次の卒業レポート「ういまなび」を作成させることにより、探究心を育て、高校の学習に向けての動機付けを行う。	・中間発表会を実施することにより、各生徒に進捗状況を意識させることにより、自分のレポートの課題について考えさせる。
② 生徒指導の徹底				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	●健康・体づくり	中学生として望ましい生活習慣の確立	・早寝早起きなどの規則的な生活習慣を身につけさせる。	・定期的に生活アンケートを実施し、現状を把握して不規則な生活をしている生徒については、学活・面談等で指導する。
	○生徒指導	社会生活における規律・マナーの育成	・他人の気持ちや考えを尊重し、常に思いやりをもって行動する態度を育む。	・「あいさつ」が社会生活の基本であることを日常的に指導していくとともに、道徳、学活等で規範意識を高める指導を行う。

③ 進路指導の充実				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
学校運営	○学校経営方針	中高一貫教育校としての中・長期ビジョンの周知	・中高6年間の中・長期ビジョンについて中学校・高校の職員が共有できるようにする。	・本年度中にこれまでの中高一貫教育の成果と課題を検証し、香楠中学校・鳥栖高校のグランドデザインを作成する。
	○教職員の資質向上	教科指導力の向上と中高6年間を見通した指導方法の工夫	・中高合同の研究授業を各学期1回以上実施する。	・研究授業後の合評会では、中高の学習指導の連携についても協議する。
	○開かれた学校づくり	保護者への授業公開と情報提供	・各学期1回以上、公開授業を実施する。 ・ホームページ、EDQニュースを月1回以上更新する。	・4週間前には保護者へ案内を出し、出席率を前年よりも上げる。 ・ホームページでは行事や保護者への連絡事項に加え、生徒の学校生活が分かる記事を掲載する。
教育活動	●学力向上	授業の充実 家庭学習の習慣化	・「わかる授業」をめざし、生徒の授業満足度を80%以上とする。 ・生徒の家庭学習の時間を1日平均2時間以上にする。	・学期ごとに授業満足度調査を実施し、授業の工夫・改善の参考とする。 ・定期的に学習時間調査を実施し、生徒の学習状況を把握し、家庭学習の方法か内容についてモデルを提示するなどして指導する。
	●心の教育	読書活動の充実	・「朝の10分間読書」を実施し、生徒の豊かな感性と創造力を育む。	・「朝の10分間読書」を契機に、図書館利用を一層、促していく。

④ 環境美化の推進				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	○環境美化	環境美化について意識高揚	・学習環境の整備	・教員が清掃時間に生徒とともに掃除をする。
	○生徒指導	社会生活における規律・マナーの育成	・学習の場である学校施設への感謝する気持ち、施設を大事に使う気持ちを育てる。	・社会貢献の意味を日常的に意識させ、道徳、学活等で規範意識・社会貢献の意味について指導を行う。

⑤ 読書指導の推進				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	●心の教育	読書活動の充実	・「朝の10分間読書」を実施し、生徒の豊かな感性と創造力を育む。	・「朝の10分間読書」を契機に、図書館利用を一層、促していく。
特定課題	○中高接続	中学3年生の中だるみの防止	・中学3年次の卒業レポート「ういまなび」を作成させることにより、探究心を育て、高校の学習に向けての動機付けを行う。	・中間発表会を実施することにより、各生徒に進捗状況を意識させることにより、自分のレポートの課題について考えさせる。

⑥ 保護者、地域社会との連携				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
学校運営	○学校経営方針	中高一貫教育校としての中・長期ビジョンの周知	・中高6年間の中・長期ビジョンについて中学校・高校の職員が共有できるようにする。	・本年度中にこれまでの中高一貫教育の成果と課題を検証し、香楠中学校・鳥栖高校のグランドデザインを作成する。
	○開かれた学校づくり	保護者への授業公開と情報提供	・各学期1回以上、公開授業を実施する。 ・ホームページ、EDQニュースを月1回以上更新する。	・4週間前には保護者へ案内を出し、出席率を前年よりも上げる。 ・ホームページでは行事や保護者への連絡事項に加え、生徒の学校生活が分かる記事を掲載する。
教育活動	●学力向上	授業の充実 家庭学習の習慣化	・「わかる授業」をめざし、生徒の授業満足度を80%以上とする。 ・生徒の家庭学習の時間を1日平均2時間以上にする。	・学期ごとに授業満足度調査を実施し、授業の工夫・改善の参考とする。 ・定期的に学習時間調査を実施し、生徒の学習状況を把握し、家庭学習の方法か内容についてモデルを提示するなどして指導する。
	●健康・体づくり	中学生として望ましい生活習慣の確立	・早寝早起きなどの規則的な生活習慣を身につけさせる。	・定期的に生活アンケートを実施し、現状を把握して不規則な生活をしている生徒については、学活・面談等で指導する。

⑦ 教職員の研修強化				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	○教職員の資質向上	教科指導力の向上と中高6年間を見通した指導方法の工夫	・中高合同の研究授業を各学期1回以上実施する。	・研究授業後の合評会では、中高の学習指導の連携についても協議する。
教育活動	●学力向上	授業の充実 家庭学習の習慣化	・「わかる授業」をめざし、生徒の授業満足度を80%以上とする。 ・生徒の家庭学習の時間を1日平均2時間以上にする。	・学期ごとに授業満足度調査を実施し、授業の工夫・改善の参考とする。 ・定期的に学習時間調査を実施し、生徒の学習状況を把握し、家庭学習の方法か内容についてモデルを提示するなどして指導する。